

アーツカウンシル東京

令和4(2022)年度 東京芸術文化創造発信助成

「カテゴリⅠ 単年助成 第2期」

「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」

対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和4(2022)年度 第2期 東京芸術文化創造発信助成の対象事業を決定いたしました。

「カテゴリⅠ 単年助成 第2期」には120件の申請があり、45件を採択いたしました(採択率37.5%)。助成予定総額67,525千円です。

「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」には15件の申請があり、3件を採択いたしました(採択率20%)。助成予定総額2,600千円です。

令和4(2022)年度 東京芸術文化創造発信助成

「カテゴリⅠ 単年助成 第2期」

「カテゴリⅠ 単年助成」では、都内で実施する公演・展示・アートプロジェクトその他の公開を伴い芸術創造活動や、海外公演・展示、国際コラボレーション、国際フェスティバル、招聘公演・展示等の国際的な芸術交流活動を対象とします。

■ 令和4(2022)年度「カテゴリⅠ 単年助成 第2期」今期の助成 申請・採択件数

区分 分野	都内での芸術創造活動		国際的な芸術交流活動		申請件数	採択件数
	申請	採択	申請	採択		
音楽	25	9	3	1	28	10
演劇	38	10	5	5	43	15
舞踊	7	3	1	0	8	3
美術・映像	14	4	3	2	17	6
伝統芸能	5	4	2	1	7	5
複合	11	2	6	4	17	6
合計	100	32	20	13	120	45

・対象期間 :2023年1月1日以降に開始し、2023年12月31日までに終了する事業

■ 令和4(2022)年度「カテゴリーI 単年助成 第2期」採択事業 一覧

申請 120 件、採択 45 件

(単位:千円)

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請事業者名	事業名	助成金 交付決定額
音楽	都内での 芸術創造 活動	都内	団体	一般社団法人もんでん	第8回両国アートフェスティバル2023	1,755
				21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」	Tokyo Cantat 2023	1,600
				東京現音計画	東京現音計画#19～ミュージシャンズセレクション7:大石将紀2	765
				TRANSIENT	(仮称)近藤謙個展I・II	2,000
				コレgium Space415	コレgiumSpace415 第一回公演「スクランブル古楽」	800
				夢枕	団体夢枕 2023年公演『時空を舞う色を塗られた鳥 — The Painted Bird Dancing Between Time And Space』	1,000
				Phidias Trio	Phidias Trio vol.8 re-interpret (仮)	384
				現代奏造Tokyo	現代奏造Tokyo第8回定期演奏会	1,000
			個人	山澤慧	山澤慧チェロリサイタル「邦人作曲家による作品集」第3回	400
国際的な芸術交流活動	海外	団体	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	ミュージック・フロム・ジャパン 2023年音楽祭	3,200	
演劇	都内での 芸術創造 活動	都内	団体	合同会社DULL-COLORED POP	DULL-COLORED POP 「岸田國士の戦争(仮)」	2,000
				EPOCH MAN	EPOCH MAN『我ら宇宙の塵』	1,800
				QoiQoi	『劇場』	676
				タカハ劇団	タカハ劇団『おわたり(仮)』	1,800
				関田育子	広角レンズの演劇(仮)	1,013
				合同会社10月17日	FUKAIPRODUCE羽衣第27回公演「プラトニック・ボディ・スクラム」	1,800
				果てとチーク	果てとチーク第六回本公演 『くらいところからくるばけものはあかるくてみえない』	1,540
				幻都	「テンダーシング-ロミオとジュリエットより-」再演事業	1,600
				ルサンチカ	ルサンチカ『TOKYO PIPE DREAM LAND』(仮)	1,080
				演劇企画もじゃもじゃ	演劇企画もじゃもじゃ第6回本公演『ある腐女子』	610
	国際的な芸術交流活動	海外	団体	一般社団法人Q	『パッコスの信女 - ホルスタインの雌』世界演劇祭2023公演	3,600
				一般社団法人チェルフィッチュ	チェルフィッチュ新作映像演劇『ニュー・イリュージョン』アジアツアー	3,291
		都内および海外		合同会社アルシュ	「笑顔の砦」ベルリン公演	3,200
				一般社団法人一糸座	獵師グラフィス	2,800
		一般社団法人亜細亜の骨	日台協同製作 歌声喫茶カチューシャ(仮称)	2,800		
舞踊	都内での 芸術創造 活動	都内	団体	株式会社クラネオ	OrganWorksプロデュース・ダンスニューエラ「アレコレ #3」(仮)	1,800
				株式会社タマプロ	日本舞踊その新世界—清姫コンフィデンシャル	556
				ヨウ+	中村蓉単独公演『花の名前』	1,350
美術・映像	都内での 芸術創造 活動	都内	団体	Oh Hey Do	Oh Hey Doのアニメーション上映会兼展示(仮)	812
				アサクサ実行委員会	ハイドルム・ホルツファイント来日制作プロジェクト	1,988
		都内および海外	個人	北澤宏昂	EQUINOX	90
				西澤諭志	Experimental Film Culture vol.5 in Japan	500
	国際的な芸術交流活動	海外	団体	有限会社一色事務所	『鍼を打つ』	2,800
		都内	個人	Nest-A株式会社	ヴィンセント・ライタス個展企画「影たちの中の洞窟」(展覧会とパフォーマンス、トークイベント)(仮)	900

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請事業者名	事業名	助成金交付決定額
伝統芸能	都内での芸術創造活動	都内	団体	松永忠一郎作品演奏会事務局	松永忠一郎 第六回 作品演奏会	700
				能楽談ディズム実行委員会	第2回 能楽談ディズム特別公演 じっくり楽しむ能の世界 ～花子ものがたり～	1,089
				公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座	「荒御霊新田神徳」(仮称)	1,400
			個人	山木千賀	第14回山木千賀リサイタル	400
	国際的な芸術交流活動	海外	団体	邦楽九重奏団	パリ市立劇場での公演およびオコラレーベルのCD録音	1,616
複合	都内での芸術創造活動	都内	個人	中銀河	Dancing Deads (仮)	105
				三野綾子	ghost enclosure (仮)	405
	国際的な芸術交流活動	海外	団体	一般社団法人Port B	Startup College Project (仮)	3,600
				一般社団法人日本舞台美術家協会	第15回 プラハカドリエンナーレ 2023 The 15th Edition of the Prague Quadrennial	3,150
		都内および海外	個人	闘う糸の会	闘う糸の会 (仮)	1,350
		都内	個人	草薙樹樹	MUNI映画祭 / MUNI Film Festival	400

■ 令和4(2022)年度「カテゴリーI 単年助成 第2期」採択結果の概況

● 音楽分野

増加し続けていた申請数が2年半ぶりに減少に転じ、前年比で55.5%となりました。申請数は変わりましたが、クラシック音楽の流れをくむ申請が約6割、ジャズやロックその他の申請が約4割と、ジャンルの分布に大きな変化は見られません。今回は特に、採択経験者に企画力の高い充実した事業が目立ったこともあり、採択経験者の採択率が上がりました。そのため「ベテランとして分野に影響を与える活動」と、「持続的な活動の成果が表れ始めている活動基盤形成期の活動」が多くを占めています。一方、採択に至らなかった申請には、地域の場づくりを目指す音楽公演、多くの人が楽しめることを目的とした普及事業が多く見られました。新しい芸術的価値の探求や新たなアプローチで活動内容のステップアップに取り組む事業のご申請に期待いたします。

● 演劇分野

申請件数は第2期として過去最多で前年同期比136%となりました。初申請は全体の50%で、活動基盤形成期の団体やスタートアップ助成を経験した団体の割合が第1期と比べて増加しています。復調傾向にある国際的な芸術交流活動を筆頭に高い採択率となりました。企画内容としては、演劇の枠組を拡張する実験的な創作手法への取り組みや、海外の演劇フェスティバルへの参加を通じて世界の演劇シーンへのステップアップをはかる国際共同制作などの意欲的な活動の他、時代を映す社会問題と向き合う上演、これまでの活動を見つめ直し、新たに具体的な目標を掲げて創作体制の充実をはかる取り組みなどが採択となっています。

● 舞踊分野

申請件数はこれまでの中で一番少ない件数でしたが、年間の申請合計数は昨年度と同数となり、第1期と第2期の偏りが顕著に現れた形となりました。申請ジャンルは、現代舞踊・コンテンポラリーダンスが8割、活動ステージ別では、活動拡大・発展期が6割以上を占めました。スタートアップ助成との併願申請が減少し、申請のすみ分けが定着しつつあると考えられます。採択件数は限られましたが、他ジャンルのアーティストとの共同制作で創作の幅を広げ観客層の拡大にも繋がる事業や、これまでのカンパニーの創作方法にユニークな手法を取り入れ、自らの創造活動の活性化を目標に据えた団体の発展が見込める事業を採択しました。今後の申請においては、多様な舞踊ジャンルや活動基盤形成期からの積極的なご申請、また劇場の枠にとらわれない発表形式等、ダンスシーンに新たな息吹をもたらす独創性の高い活動内容の申請を期待しています。

● 美術・映像分野

美術・映像分野では、国際的な芸術交流活動は団体2件が採択となりました。欧州を拠点とするアーティストを招聘し、リサーチを経て制作・発表する都内での事業も採択となり、比較的規模の大きな国際的な事業が回復してきていることがうかがえます。絵画、彫刻、写真、映像等に加え、工芸、デザイン、パフォーマンスアート、AI等、様々な表現に関わる申請がありましたが、中でも映画・映像の制作や上映の申請が個人・団体共に多く半数以上を占め、アーティス

トがその後の創造活動の糧とするような上映企画や、新たな女性表象に挑戦する企画、海外のキュレーターと協働して行う革新的な事業等が採択になりました。スタートアップ助成で採択された個人からの申請の活動も採択となり、継続的な活動の発展に期待しています。

● 伝統芸能分野

能楽、邦楽、現代邦楽、日本舞踊、人形劇などの種目から申請がありました。申請件数はこれまでになく少ないものの、申請者ならではの工夫のある事業が多く、採択率は高くなりました。採択となった申請者の多くが、新型コロナウイルス流行下において活動を途切れさせることなく掘り下げ、その成果が今回の申請事業に反映されている点が特徴です。また、スタートアップ助成の採択実績を経て、今期本助成に申請があった2件についてはいずれも採択となっています。一方、初申請は少なく、いずれも不採択の結果となりました。申請事業が当助成の対象にあたるかどうか、計画が練られているか、事業の意図が第三者に伝わるよう書かれているかなどを、申請書作成の際に検討いただくとともに、当係への事前問い合わせ、相談も活用なさってください。

● 複合分野

複合分野(核となる分野を特定できない活動)では、17件の申請があり6件が採択となっています。採択事業の内訳としては、都内での芸術創造活動での採択数が2件、国際的な芸術交流活動での採択が4件となっています。申請内容は多岐にわたりますが、採択事業としては、ドラム奏者・電子音楽家・舞踏家によるコラボレーション企画等を採択しています。申請事業の中には、分野横断的な事業であっても、事業内容に具体性がないため、採択には至らない企画もありました。今後も、芸術分野の枠を超えた創造的・独創的な企画であり、かつ活動内容に具体性のある申請を期待します。

令和4(2022)年度 東京芸術文化創造発信助成 「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」

「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成】」では、東京における芸術創造環境の現状と課題を捉え、課題解決に実践的に取り組むことにより、アーティストをはじめとする創造活動の担い手の創造環境向上に資する活動を対象とします。

■ 令和4(2022)年度「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」 今期の助成 申請・採択件数

区分 分野	芸術創造環境の向上に資する事業	
	申請件数	採択件数
音楽	2	0
演劇	3	1
舞踊	1	1
美術・映像	5	0
伝統芸能	2	1
複合	2	0
合計	15	3

・対象期間 :2023年1月1日以降に開始し、2023年12月31日までに終了する事業

■ 令和4(2022)年度「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」 採択事業 一覧

申請 15 件、採択 3 件

(単位:千円)

活動分野	実施場所	団体／個人	申請事業者名	事業名	助成金交付決定額
演劇	都内	団体	特定非営利活動法人Explat	特定非営利活動法人Explat×一般社団法人ベンチ アートマネージャー・メンターシッププログラム『バッテリー』第 2期	800
舞踊			株式会社クラネオ	Terra Co. ダンスリサーチプログラム	900
伝統芸能			特定非営利活動法人ACT. JT	伝統ライブ「桜楽～琵琶・箏・三味線」	900

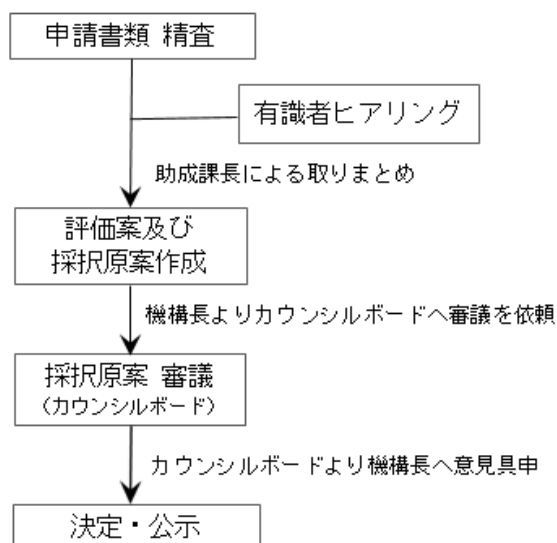
■ 令和4(2022)年度「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【単年助成 第2期】」 採択結果の概況

カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業には、15 件の申請があり、3 件が採択となっています。採択に至った事業としては、舞踊分野における人材育成事業のほか、これまでの自身の経験や、分野内の実情を踏まえた上で、現実的に即して創意工夫が見られる企画が採択となっています。一方で、本カテゴリーの趣旨に合致しない申請も見受けられました。公募ガイドラインに記載の「対象となる事業内容」及び「助成の基本方針(審査基準)」をご確認の上、これらに適合する企画の申請に期待します。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

審査プロセス



<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 企画部 助成課 担当：玉虫、井上
TEL：03-6256-8431 E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンスル東京 広報担当：糸園、圓城寺
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/>